

コミュニティ・スクール 便り

北小 web
⇒



北小 blog
⇒



浜坂北小学校学校運営協議会
令和6年3月18日発行

浜坂北小学校は、校訓「自ら考え 切り拓く子」のもと、「ふるさと浜坂を誇りに思う心情を育み、それらを心の原風景としながら、様々な課題に自ら向き合い、考え、多様な他者と協働しながらすばらしい人生を切り拓き、よりよい地域・社会の創り手となる人材を育成する」ことを基本理念とし、教育活動に取組み、学校運営を進めています。

そのために、今年度より学校運営協議会を設置し、浜坂北小学校コミュニティ・スクール(以降、北小CS)として生まれ変わりました。

北小CSを通して、保護者はもとより、地域も子どもたちを育てる当事者として同じ立場で子どもたちの育成に連携・協働し、子どもたち、学校、家庭・地域がつながり、学び合い高め合い、それぞれが幸福度を上げながら元気になっていく「地域とともにある北小づくり」をめざしています。初年度である、令和5年度は、北小の教育活動に地域の力を取り入れることを中心に取組を進めました。その姿をお伝えします。

学校運営協議会委員

会長	陣在 清司	副会長	中村 健人
委員	西村 武	宮本 幸一	田中 茂
	仲山 忠夫	日浦 智	福原 公一郎
	小南 かおる	杉本 亘	
	岡本 潔政	門脇 正泰	12名

まず、地の人が少ない先
生たちが校区を知り・地域
の方々と語ることから始
めました。



一年生は、町歩きに加
え、すこやかクラブ寿会の
皆さんに昔あそびを教え
ていただきました。



二年生は、町探検として
校区の様々な職場に出向
き、町を支える働く人達の
姿にふれました。



三年生は、味原川体験や麒
麟獅子舞の学びを通し、校区
の自然や伝統文化を受け継
ぐ気持ちを高めました。



四年生は、介助大体験や、浜坂サロンの方々との交流を通し、いろいろな立場の方々の思いに触れ、共生していくためにできることを考え、チヨボラとして実践しました。



五年生は、婦人会の協力を得ながらサンビーチの環境調査をしたり、浜坂漁協に出向き漁業を学んだり魚料理を教わっていたりしながら、ふるさとの海を誇りに思い、守る気持ちを高めました。



六年生は、浜坂の伝統や歴史にふるさとのよきを見いだし、奥田製針工場や西光寺、松籟庵等を尋ね、体験したことも聞き取ったことに自分たちの思いも重ねながら動画としてまとめ発信することに挑戦しました。



地域が協働・参画する北小CS活動あれこれ・・・



フラワーアレンジメント教室開催



茶道教室開催



浜中生の北小踊り隊指導



スキー教室の指導・補助



運動会での地域・児童対抗綱引き



陸上大会への指導・補助



朝の絵本の読み聞かせ



図書室蔵書整理作業



11/11 青推協町民大会での北小CS発表
北小と地域をつなぐ、地域学校協働推進員3名
と北小教員（福原公一郎・小南かおる・杉本亘）

北小校区の皆様へ

初年度にもかかわらず、北小CSに多くの方々関わってくださり感謝しています。皆様との連携により、子どもたちは、確実にふるさと意識を醸成させ、人と関わる喜びを感じながら地域の未来を担う気持ちも育んでくれていると感じています。その営みは継続することでのみ守られると確信しています。そのために北小からのしたい、やりたい、お願いしたいに加え、北小を通じて、ご自身の力を発揮されませんか？ 次年度、北小CSサポーターとして、“登下校の見守り”や“学習活動の補助”“学校園や校庭の整備”等々、様々な関わりをしていただける方も募集しています。

ご興味のある方は、右記QRコード⇒⇒⇒
もしくは、北小(教頭82-1101)を通してご連絡ください。どんな些細なことでもお申し出いただくと幸いです。

